

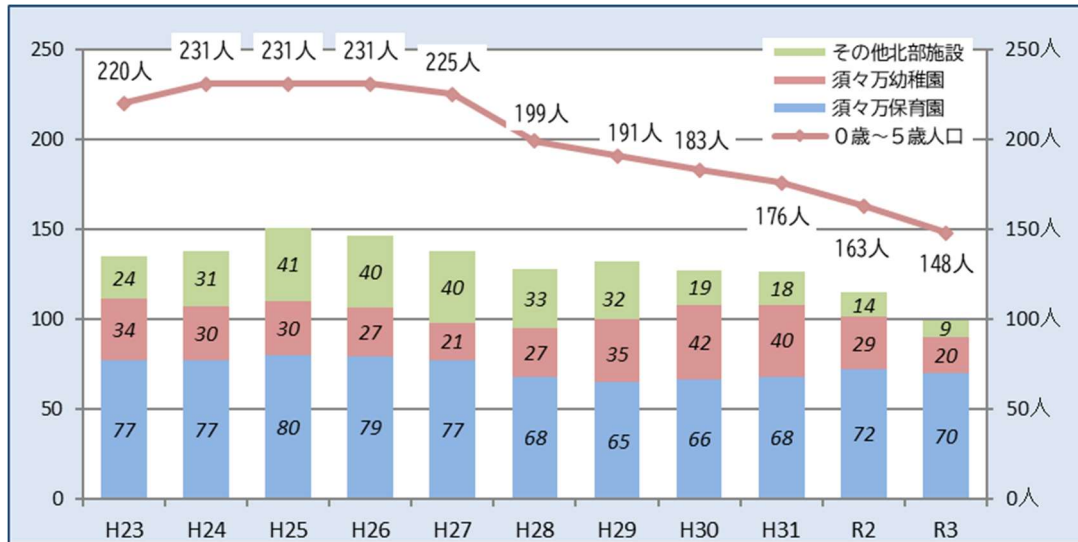
須々万保育園・須々万幼稚園の認定こども園化について

(1) 児童数・園児数の推移

○直近 10 年間の北部地域全体の児童数は大幅な減少傾向

※北部地域：向道、長穂、須々万、中須、須金、八代

○須々万幼稚園については、今後も園児数の減少が見込まれる



(2) 須々万保育園・須々万幼稚園の構造・耐震性、災害警戒区域等

○須々万保育園は、適地の確保による安全性の確保が必要。

項番	施設名	建築年	経過年数	階数	延床面積	敷地面積	構造	耐震性	土砂災害ハザードマップ			洪水ハザードマップ	
									土石流	急傾斜地崩壊	地すべり	浸水深	家屋倒壊等氾濫想定区域
1	須々万幼稚園	1991年	30	1	464㎡	2,889㎡	RC	耐震性有					
2	須々万保育園	1999年	21	1	654㎡	2,230㎡	S	昭和56年以降建設		特別警戒			

(3) 保育所・幼稚園・認定こども園施設分類別計画（令和3年3月策定）の方向性

○須々万保育園・須々万幼稚園

須々万保育園は土砂災害特別警戒区域に立地しています。当面は、「継続利用（現状維持）」としますが、安全な施設環境と適切な集団規模の確保の観点から、適地への移転による認定こども園の開設を検討します。

(4) 徳山北部拠点施設との一体整備の検討

… 須々万地区において、支所・市民センターの再整備に際し検討されている「徳山北部拠点施設」の検討に併せて、「認定こども園」の整備についても検討。

○令和3年3月：「徳山北部拠点施設整備基本計画」策定 ⇒ 一体整備の方向性を示す。

○令和3年12月：計画の一部修正（※裏面参照） ⇒ 候補地の形状、施設配置の変更

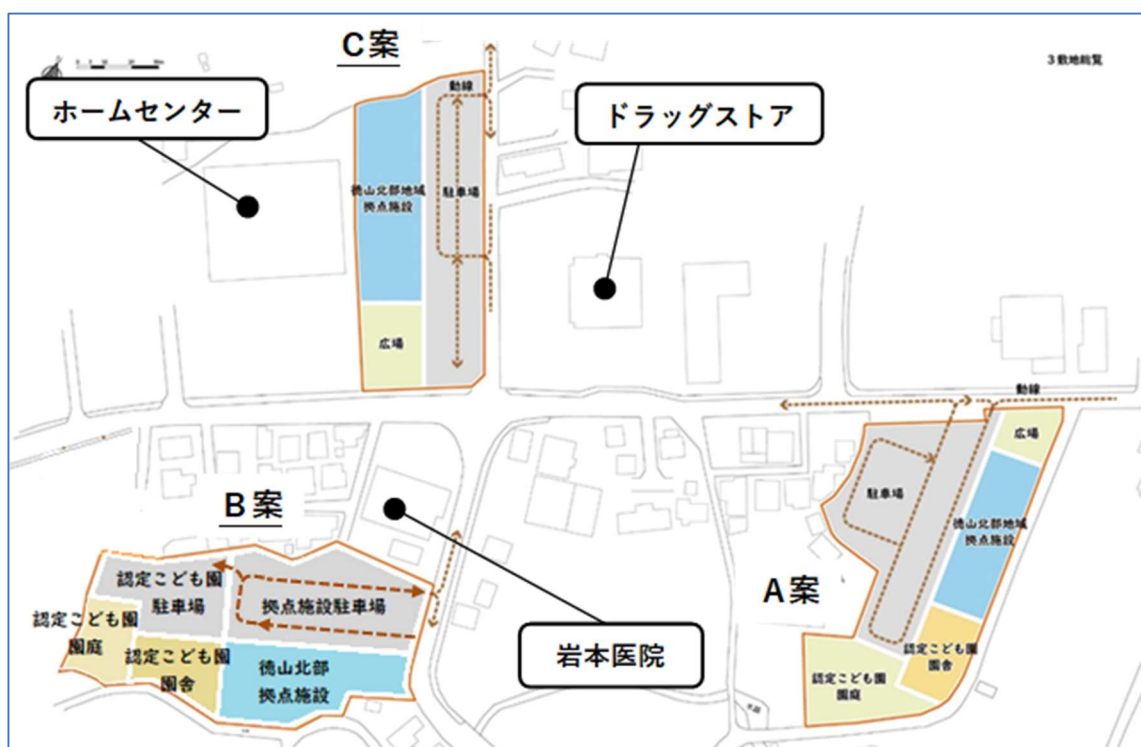
抜粋：「徳山北部拠点施設整備基本計画」（令和3年12月改訂版）

○ 拠点施設の導入機能



＜認定こども園とは＞
 0歳から就学前の子供へ保育サービスを提供する「保育園機能」、
 3歳から就学前の子供に幼児教育を提供する「幼稚園機能」、
 すべての子育て家庭を対象に子育ての不安に対応した相談活動や親子が交流する場の提供などの「子育て支援機能」を併せ持つ施設です。

○ 拠点施設の整備場所：B案



○ 整備スケジュール

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
用地整備	用地取得		実施設計	造成工事		供用開始
拠点施設・認定こども園整備			基本・実施設計		整備工事	

第二保育園・尚白保育園の再編整備プラン

令和3年3月策定の「保育所・幼稚園・認定こども園施設分類別計画」において、耐震性の不足や老朽化により安全性に課題を抱えている第二保育園、尚白保育園の両施設は、取り組みの優先度が最も高い施設として位置付けています。

子どもたちの健やかな成長と子育て環境の充実を図るため、次のとおり再編整備を進めます。

◆再編整備方針

現状と課題（令和3年8月現在）			
○施設の現状			
第二保育園		敷地面積	3,651㎡
幼児棟	建設年	S49	延床面積
			882㎡
耐震性	低い	(H22：耐震一次診断)	
乳児棟	建設年	S52	延床面積
			700㎡
耐震性	あり	(H22：耐震一次診断)	
定員	180	児童数	146
		充足率	81.1%
尚白保育園			
建設年	S51	延床面積	656㎡
		敷地面積	711㎡
耐震性	低い	(H23：耐震一次診断)	
定員	70	児童数	72
		充足率	102.9%
○徳山中央部※の課題			
▷ 就学前児童の減少に対し保育ニーズは増加			
▷ 慢性的な入所待ち児童の発生			
▷ 特別な配慮が必要な児童の受け皿が必要			
※両園の児童が主に居住する今宿、中央、関門、岐山地区			

再編整備方針
① 民間活力の導入と公立施設の更新による定員250人程度の受け皿を確保
② 民間事業者が行う新規保育所の整備・運営による、入所待ち児童の解消
③ 民間施設の定員枠は160人程度を確保令和5年度以降、開設・運営
④ 公立新施設の整備（定員90名程度）令和8年度以降の開設予定※ ※整備候補地の選定状況により、開設時期を調整する場合あり

年次計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第二保育園	計画公表 利用者周知		段階的に縮小			公立新施設へ 移転・統合
尚白保育園						
民間施設	公募	民間候補地で 施設整備	民間候補地で 開設・運営	⇒	⇒	⇒
	※定員の確保状況に応じて、令和4年度以降も公募実施					
公立新施設	整備候補地の選定		設計	建設	新園開設	

◆再編整備による効果

- 安全な施設環境の整備
 - ▷ 耐震性が不足し、老朽化が進む公立保育所の施設・設備環境の更新が図られます。
- 民間活力の積極的な導入による多様な保育ニーズへの対応
 - ▷ 民間事業者の参入により、入所待ち児童を解消するための受け皿の確保が図られます。
 - ▷ 独自のサービス展開等、多様な保育ニーズへ柔軟な対応が期待されます。また、国の補助制度の活用により、市の財政負担の軽減につながります。
- 公立保育所の整備による安定的・専門的な保育の充実
 - ▷ 特別な配慮や緊急に支援が必要な児童のセーフティーネットとしての役割が確保されます。
 - ▷ 子育てに関する様々な課題について、行政機関としてのネットワークを活かし、地域や関係機関との連携のもと迅速な対応が図られます。
 - ▷ 人口が集中する徳山中央部における子育て支援の中核施設として、子育て相談や一時預かりの充実など、地域の保育ニーズに即した子育て支援を推進します。
 - ▷ 新たに設置する公立施設で教育・保育の先進的・専門的な取り組みを研究・実施するとともに、保育従事者への研修等を通じて、市全体の質の維持・向上を図ります。

周南市認可保育所設置運営事業者 選定結果

周南市認可保育所設置運営事業者募集要項(令和4年度整備分)に基づき、周南市認可保育所設置運営事業者選考委員会において、選考を実施し、この選考結果を踏まえて、下記のとおり事業者として選定した。

- 1 件名 周南市認可保育所設置運営事業者募集(令和4年度整備分)
- 2 応募者数 2者
- 3 選定事業者 ※順番は、応募申請日順とする。

(1)事業者名 株式会社 nexus

事業者所在地 愛知県日進市赤池五丁目 1602 番地

開設予定地 周南市新宿通三丁目 24、25 番

施設規模 定員 66 名

(2)事業者名 株式会社アイグラン

事業者所在地 広島県広島市西区庚午中一丁目 7 番 24 号

開設予定地 周南市岐山通三丁目 1 番

施設規模 定員 80 名

4 選定経過

令和3年	12	月	3	日	募集要項、応募書類の配布 選考委員会設置
	12	月	10	日	応募申込開始
令和4年	1	月	7	日	応募申込締切
	1	月	11	日	第1次審査(書類審査)開始
	1	月	27	日	第2次審査(ヒアリング)を実施 選考委員会にて候補者を選考
	1	月	28	日	選考委員会の結果を踏まえて、選定

近隣位置図

